

魂の響き

～チェコの哀愁を音にのせてNo.2～

2019 10月26日 (土)

14 時開演(13:30開場)

会場/大潟区コミュニティプラザ
上越市大潟区土底浜1081-1
入場料/前売2000円当日2500円

ヴィクトル・マザーチェク

◆チェコフィルハーモニー管弦楽団
第一ヴァイオリン奏者

プラハ音楽アカデミー卒業
ドヴォジャーク室内管弦楽団コンサートマスター
チェコフィル四重奏団、第二ヴァイオリン奏者



上越市出身
市村 幸恵(ピアノ)



◆チェコで活躍するピアニスト

武蔵野音楽大学卒業 その後プラハ音楽院にて研鑽
佐藤良子、藤縄契子、ヤン・ホラーク、ミハル・レゼックの各氏に師事
「プラハの春音楽祭」に出演するなどチェコを中心に
ヨーロッパで演奏活動を行っている

企画運営:夢をかなえる会
問合せ(五十嵐090-8891-1115)

主催:大潟音楽協会OB会
問合せ(和栗090-2426-4326)

共催:樹下美術館

プログラム(予定)
◆A. ドヴォジャーク◆
ソナチネ
◆B. スメタナ◆
わが故郷より
◆J. スーク◆
4つの小品
◆W. A モーツァルト◆
ソナタ変ロ長調 作品378
ETC

チケット取扱 ・上越文化会館 ・二葉楽器 ・高田文化協会 ・クッカ
・樹下美術館 ・大潟ショッピングまえかわ ・多霞子美容室
・長谷川呉服店 他

協力/ 吉川眼科 内山医院 榊源建設 榊山崎土木 榊井部商会 榊松原家具住設店 長谷川呉服店

★裏面にソロコンサートの案内有

市村幸恵ピアノコンサート

2019年10月22日(火)

18時30分開演(18時開場)

会場/吉川区コミュニティプラザ
上越市吉川区下町1126

入場料/1,000円高校生以下無料

10月26日のチケット購入者は
500円にて入場頂けます主催:夢をかなえる会
問合せ090-8891-1115 五十嵐

市村幸恵(ピアノ)

1975年、上越市吉川区に生まれ、4歳よりピアノを始める。1994年新潟県立直江津高校卒業。1998年武蔵野音楽大学器楽科卒業。1995年第30回新潟県音楽コンクール県知事賞受賞。1995年第5回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。1997年第19回国際芸術連盟新人オーディションに合格。1998年プラハ音楽院に留学。チェコを始め、ドイツ、ポーランド、スロヴァキアなどで、ソロ、室内楽を中心に演奏活動を行っている。チェリスト、ペトル・ノウゾフスキーと「プラハの春音楽祭」に出演。西ポヘミア交響楽団とベートーヴェンのピアノ協奏曲3番を共演、シュターミッツ音楽祭にて、チェコの歴史あるシュターミッツ四重奏団とシューマンのピアノ五重奏を共演他、様々な音楽祭にも出演。藤縄契子、佐藤良子、羽生百合子、ルドルフ・マイスター、ヤン・ホラーク、ミハル・レゼック各氏に師事。

★2002年夏、プラハ音楽院に学ぶ3名の演奏家と来日。直江津小学校ベヒシュタイン修復後の初演にて児童と交流。糸魚川市、上越市内各地、柏崎市等で演奏交流。ヨーロッパ大水害の時でもあり演奏会場にて募金活動を行いJana Deyla音楽院に30万円を寄付。感謝状が贈られる。

★その後幾度となく世界的チェリスト、ペトル・ノウゾフスキーと来日。2016年4月文化会館主催にてまちかど交流館初めての本格的クラシック演奏会は施設の一般公開の足掛かりとなった。

Viktor Mazáček ヴィクトル マザーチェク(ヴァイオリン)

1970年5月25日、父親はチェコフィルハーモニー管弦楽団のティンパニー奏者、母親はピアニストという音楽家の家で生まれ、4歳よりヴァイオリンを始める。

1990年、プラハ音楽院を優秀な成績で卒業し、プラハ音楽院交響楽団とメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲を共演。その当時から、室内楽に興味を持ち、ピアノトリオ、弦楽四重奏、室内オーケストラなどのメンバーとして活躍する。

その後、プラハ音楽アカデミーで、Ivan Štrausに師事する。

1994年から、チェコフィルハーモニー管弦楽団の第1ヴァイオリン奏者として今日に至る。

オーケストラの団員以外でも、バロック音楽を演奏するCapella Regia Prahaアンサンブルのメンバー、現代音楽家協会の会員、また30年に渡って、ドヴォジャーク室内オーケストラのコンサートマスターとしても活躍している。

近年では、Trojanトリオ、チェコフィル四重奏団のメンバーとしても活動し、来年もチェコフィル四重奏団日本ツアーでの来日が予定されている。

室内楽以外にも、ソリストとしての経験も豊富で、CD録音も多数ある